



～ひかり～



11月生活目標：友だちを大切にしよう

平成30年11月22日 文責：校長 宮崎

道徳参観日（授業参観 学級懇談）ありがとうございました。

平日の参観日にもかかわらず、多数の保護者やご家族の方が授業参観等においでいただき、ありがとうございました。道徳の授業の様子はいかがだったでしょうか。今年度から道徳は「教科化」されていますので、教科書を使って授業を進めています。参観授業後にとらせていただいたアンケートでは、全員が「今日の道徳の授業のことについて、お子さんと家庭でぜひ話してみようと思う」または「できたら話そうと思う」と答えて下さいました。うれしいことです。道徳の授業は行事等で変更が無い限り、毎週1時間実施しています。道徳科の目標は、よりよく生きるための基盤となる「道徳性」を養うことにあります。「道徳性」とは、人間としてよりよく生きようとする人格的特性のことです（学習指導要領解説書より）。自分自身を見つめる学習、物事を多面的・多角的に考える学習、自分の生き方についての考えを深める学習等を通して、道徳的な判断力や心情、実践意欲と態度を育てていきます。しかし、学校教育だけで「道徳性」は育成されるものではなく、命の大切さや、思いやりの心、善悪の判断、正義感など、家庭教育が担っている面も非常に大きいのです。ぜひとも「自分を大切にすること」「他の人も同じように大切にすること」など、お子さんをほめたり励ましたり、諭したりしていただきたいと思います。



幡多教育文化展（中村小体育館）と四万十市教育文化展（中村中体育館）のご案内

11月23日（金）24日（土）の9：00～17：00と11月25日（日）の9：00～15：00の期間、中村小学校と中村中学校体育館でそれぞれ開催されます。お子さんの作品だけでなく、四万十市内、幡多管内の児童生徒の絵画、習字、硬筆などの作品をご覧になれるよい機会ですので、ぜひ見にいかれてはいかがでしょうか。それと同時に明日から四万十市では一条大祭が催されますので、お小遣いのことや遊び方、交通ルールのことはもちろんのこと、家庭学習や読書についてもご家庭でお子さんに話しておいてくださいますようお願いいたします。